



No.2

2020/09  
品質管理課 住友

品質管理課 住友です。  
品質かわら版、第2回目はタオルについてお伝えします。

タオルは清掃資材として、とても便利でどんな作業でも必要とするものです。  
しかし、「プロ」としてどのように使っていますか？  
基本と正しい使い方を把握しましょう。

タオルは・・・どんな道具？  
**埃や汚れを除去する基本的な道具です。**



拭けば、汚れはとれるのかな？ 使いやすさ、作業効率は？

タオルを丸めて拭いたり、手のひらより大きいもので吹けば使いにくい、汚れが適切に除去できなくなります。

折り目を親指側へ

**タオルは、手のひらと同じくらいの大きさで使用します**



## ①正しい折り方



2つ折り



4つ折り



8つ折り

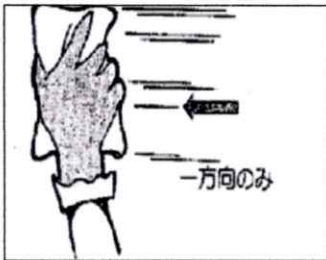
ポイント



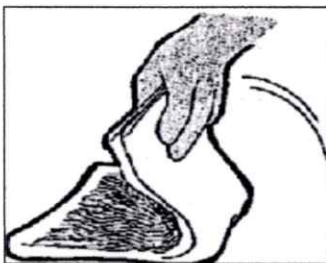
タオルは8つ折りにきちんと折りたたむ。  
(裏表で16面拭く事ができる。)  
汚れてきたらたたみ直し、綺麗な面を使う。

折り目が親指側にくるように、タオルがばらけないように人差し指と挟むように持つ

## ②タオルの拭き方



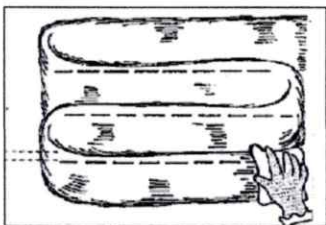
1: 右から左へ(又は左から右へ)上から下へ  
(又は下から上へ)軽く力を入れて一回拭きます。  
一方向のみに拭き、同じところを  
往復させてはいけません。



2: タオルは折り返して使い、  
常に新しい面で拭くように心掛けます。

3: 隅から始めて中央部へと拭いていきます。

4: 拭きもれがないように、3cm程重ねて拭きます。



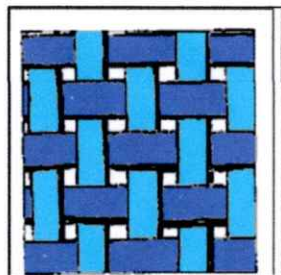
円を書くように拭くと、せっかく取れた汚れが  
再度つくので綺麗に仕上がりにません。

### ③ タオルの拭き方色々

名称	状態	埃の状況	拭き方	特徴など
カラ拭き	乾いたタオル	軽微な埃	軽くなでるように	力の入れ過ぎで静電気により埃が付着
しめり拭き	わずかに湿らす (半乾き)	軽度の汚れ・埃	通常に	対象物を濡らす事が無い
水拭き	十分湿ったタオル (濡れ拭き)	建材に付着した汚れ	通常に	水分が多すぎると建材を傷める
洗剤拭き	タオルに洗剤分を含ませた状態	油分を含んだ汚れ	通常に	洗剤拭きの後は水拭きを行う
拭き取り	乾いたもの よく絞ったもの		通常に	水をこぼした時など

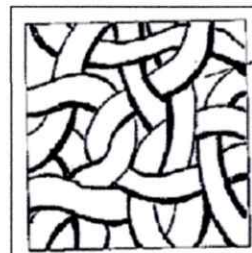
### ④ 繊維の違い (通常の布・不織布)

○通常の布



通常の布は繊維をよって糸を作りそれを縦糸と横糸を編んだり織ったりしてできています。網目が均一な為、細かなごみが絡みません。

○不織布



不織布は繊維そのものを重ね、それを熱や接着剤・繊維同士でからませ織らずに形成されています。不均一な網目が細かいごみ・汚れを取り除きます。